12 月 16 日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）が登録制度の見直しを検討しています。検討項目は、①登録更新制度の導入、②2 種のカテゴリー登録、③JCR 試験免除制度の 2023 年末終了です。

11 月 26 日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）理事長である衆議院議員の石破茂氏から厚生労働省医政局医事課長の山本英紀氏に「第 12 次登録カイロプラクター名簿」が提出され、今回で日本カイロプラクティック登録機構の登録者総数は 583 名となりました。

11 月 21-22 日

第 12 回日本カイロプラクティック科学学会学術大会が、芝浦工業大学芝浦キャンパスで開催されました。

後藤雅博先生（後藤カイロプラクティックオフィス院長）、若槻朋彦先生（若槻カイロプラクティック院長）、片寄正樹先生（札幌医科大学保健医療学部教授）、山下仁先生（森ノ宮医療大学大学院保健医療学研究科教授）、但井智一氏（厚生労働省医政局医事課）の基調講演、招待講演は倉津弘一先生（大阪府療術師会会長）の実技ワークショップ、東京カレッジオブカイロプラクティック学生の研究発表がありました。

11 月 15 日

第 12 回カイロプラクター登録試験（JCR 試験）が来年 1 月 30 日に実施されます。日本カイロプラクティック登録機構（JCR）主催、国際カイロプラクティック試験委員会（IBCE）協力で実施される日本国内向けのカイロプラクター対象の試験です。

11 月 7 日

今年も日本カイロプラクターズ協会オンライン大忘年会（ZOOM 開催）が開催されます。会員の先生方がオンラインで集まれる機会を設けました。旧交を温めたり、新しい出会いなど会員先生の交流を広める楽しい時間をお過ごし頂ければ幸いです。※会員対象（50 名限定）こちらのリンクより事前登録をお願いします。

日時：12 月 11 日（土）20:00～22:00（最大延長 23:00 まで）

11 月 1 日

第 12 回日本カイロプラクティック科学学会学術大会（11 月 21 日・22 日）の参加締め切りが近づいています。東京五輪ポリクリニック運営、五輪パラリンピック参加体験、WFC 世界大会報告、鍼灸の最新研究情報、療術の手技テクニック、厚生労働省の最新コロナ対策、など盛りだくさんの内容です。参加ご希望の方は申込フォームからお申込みください。

10 月 16 日

10 月 16 日は、脊椎疾患の予防と理解を啓蒙する世界脊椎デー（World Spine Day）です。今年のテーマは Back2Back（腰痛を再考しよう）で、当会は NPO 法人日本せきずい基金への協力を呼びかけています。

9 月 26 日

来年、米国ケンタッキー州ハロズバーグにあるキャンベルズビル大学（Campbellsville University）はカイロプラクティック教育プログラムを開講します。ケンタッキー州初のカイロプラクティックプログラムとなります。

9 月 15 日

カイロプラクティック損害賠償保険の説明会が、10 月 20 日にオンラインで開催します。講師はカイロプラクティック損害賠償保険を取り扱う保険代理店の担当者です。会員対象の無料セミナーとなります。参加ご希望の方は事前アンケートフォームからお申込みください。

8 月 23 日

第 12 回日本カイロプラクティック科学学会学術大会（11 月 21 日・22 日）の参加申し込みが開始しました。参加ご希望の方は申込フォームからお申込みください。

7 月 28 日

プエルトリコ（米国自治連邦区）のセントラルデルカリブ大学のカイロプラクティック教育プログラムが CCE 米国の認証を取得しました。米国本土以外で初めての CCE 認証取得教育機関となりました。

7 月 11 日

Dr チャールズ・セブワナ率いるウガンダカイロプラクティック協会の 20 年以上の業界活動の努力により、ウガンダでカイロプラクティックの法制化が達成しました。

7 月 5 日

世界カイロプラクティック連合（WFC）季刊レポート 2021 年 7 月号が公開されました。52 ページに日本カイロプラクターズ協会（JAC）の高柳師門会長についての記事が掲載されています。

6 月 14 日

第 23 回 JAC 定時総会が開催され新会長に高柳師門先生が就任しました。「役員紹介」のページで新常務委員会メンバーをご紹介しています。

総会セミナーの鶴岡正吉先生による「症例報告の書き方」は 2021 年 7 月 7 日までオンラインでの視聴が可能です。（会員無料、非会員 5 千円）希望者はこちらの登録サイトからお申し込みください。

5 月 24 日

厚生労働省医政局医事課へ提出した「筋骨格系（運動器系） 医療業種の比較表」の内容が改訂されました。詳しい資料を交えてカイロプラクティック（業種）とカイロプラクター（職種）を他の医療業種と比較しています。

5 月 23 日

WFC（世界カイロプラクティック連合）副会長にアフリカ地域から初めての常務理事として、過去南アフリカカイロプラクティック協会会長を歴任した Dr. ケンドラ・ダ・シウバ(Kendrah Da Silva)が就任しました。

5 月 14 日

日本カイロプラクティック登録機構（JCR）の新理事長に自由民主党所属の衆議院議員である石破茂先生が就任しました。JCR ホームページ：新理事長就任のお知らせ

5 月 14 日

6 月 13 日の総会セミナーは日本カイロプラクティック科学学会代表で昭和大学歯学部客員教授の鶴岡正吉先生による「**臨床報告の書き方**」セミナーがオンライン開催されます。登録のお申し込みはこちらからお願いします。（※総会出席者は会場で受講できます）

5 月 12 日

5 月 12 日付の**読売新聞**［続・思春期の側彎症］＜3＞改善うたう誇大広告 注意の記事で竹谷内啓介 JAC 会長が取材を受けました。

5 月 11 日

米国カイロプラクティック協会（ACA）の報告です。

1. 米国では**約 7 万人**のカイロプラクターが全米カイロプラクティック試験委員会（NBCE）試験に合格し 州試験を保持しています。さらに**約 3 千人**のカイロプラクターが大学や団体に勤務しています。
2. **全米 18** の認証取得の DC 教育プログラムで **1 万人の学生**が学び、毎年 2,500 人が就職しています。
3. 推定 **4 万人のカイロプラクティック・アシスタント**（CA：業務補助）がカイロプラクティックオフィスでの臨床や事務に従事しています。
4. カイロプラクターは**最低 4,200 時間**の授業・実験・研修から構成されるカリキュラムである米国教育認証の **4 年制大学院** DC（ドクター・オブ・カイロプラクティック）教育プログラムで履修します。平均的な DC プログラムは、MD（医師）や DO（オステオパシー医師）の学校と同水準の授業時間数です。
5. 米国では多くの州や連邦メディケアプログラムにおいて医師レベルの**医療従事者**として指定されています。カイロプラクターによる基本サービスは連邦政府の医療供給制度で利用できます。

5 月 11 日

石川県小松市周辺が放送区域のラジオこまつでカイロプラクティック SEN 院長の千田英昭先生が番組（月曜 12 時）を担当することになりました。

5 月 8 日

WFC（世界カイロプラクティック連合）の ACA（米国カイロプラクティック協会）北米地域代表役員にパーカー大学の Dr.デイナ・ローレンス（Dana Lawrence）が選出されました。ローレンス先生は日本カイロプラクティック科学学会の機関誌である日本カイロプラクティック学会雑誌の編集顧問です。

4 月 16 日

今年の世界脊椎デーのテーマは **Back2Back（腰痛を再考しよう）**です。毎年 10 月 16 日は世界中で、脊椎疾患の予防と理解を啓蒙する世界脊椎デー(World Spine Day)のイベントが開催されます。

4 月 1 日

当会の「カイロプラクティックオフィスにおける新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」(COVID-19 Prevention and Control Guidelines for Chiropractic Offices)が**内閣官房サイトの業種別ガイドライン**（ページ 20）に厚生労働省・経済産業省管轄で掲載されました。
昨年 8 月 24 日、**WHO 基準のカイロプラクティック業界初の新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン**として感染症対策専門家監修のもと作成され、今年 3 月 9 日、第 6 版が公表されています。

3 月 29 日

厚生労働省 eJIM（「統合医療」情報発信サイト）の「**カイロプラクティック**」および「**脊椎マニピュレーション**」の項目が更新されました。

1 月 21 日

アジア地域の WFC 加盟カイロプラクティック団体を紹介するホームページ Chiropractic Associations in Asia が完成しました。

1 月 18 日

世界カイロプラクティック連合（WFC）新会長にペルーのリマ在住の Dr.カルロス・エアーズ（Carlos Ayres）が就任しました。Dr.エアーズは 1981 年ニューヨークカイロプラクティック大学卒業で南米カイロプラクティック連合の会長を歴任しました。初の南米出身の WFC 会長です。

1 月 15 日

「7 歳から 14 歳までの小児の慢性頭痛に対するカイロプラクティック・マニピュレーションと偽マニピュレーションの効果」：ランダム化臨床試験では、カイロプラクティック脊椎マニピュレーションが小児の再発性の頭痛を軽減することを示しました。カイロプラクティック脊椎マニピュレーションと偽マニピュレーションを受けるグループに分かれて 4

か月間施術を受けたところ、カイロプラクティック脊椎マニピュレーションを受けたグループは頭痛の発症日数が大きく減り、評価法でも全体的な改善が見られたが、頭痛の強さに関しては違いがみられなかったとしています。

1 月 15 日

「急性・亜急性腰痛ケアのため受診する患者に対するカイロプラクティックケアの二つの手法のコスト比較：コーホート研究」Chiropractic and Manual Therapies（C&MT 誌）に掲載された最新論文によれば、急性期や亜急性期の腰痛に対して EPIC（エビデンスに基づく人々中心の多職種連携の協働ケア）手法を用いてマネジメントすることが経済的にも有益な影響を与える可能性があるとしています。